

# らくらく!セットアップシート

本製品を梱包している箱は、大切に保管してください。  
本製品の保証書やパッケージ内容などを印刷しています。

## パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

- **ドライブ本体** ..... 1台
  - 電源ランプ  
パソコンやコンセントに接続され、正常に電源が供給されているときに点灯します。
  - アクセラランプ  
アクセス時に点灯/点滅します。
  - 強制イジェクトホール  
メディアが取り出せなくなったときにクリップを伸ばしたものを押し込むと、メディアを取り出せます。
  - イジェクトボタン  
メディアを出すときに押します。
- **USBケーブル** ..... 1本
- **ユーティリティCD (CD-ROM)** ..... 1枚
- **ACアダプター** ..... 1個
- ✓ **らくらく!セットアップシート (本紙)** ..... 1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。  
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

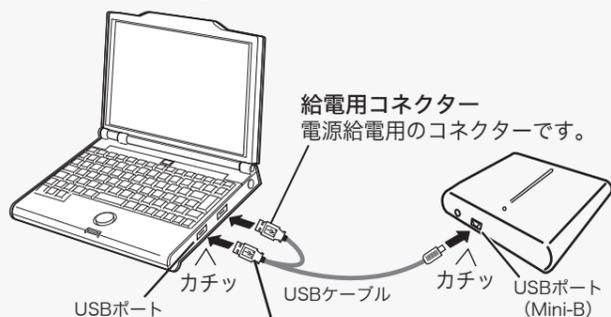
### Step.1 パソコンに接続する

### Step.2 ディスクの書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

完了

## パソコンに接続する

パソコンの電源をONにしてWindowsを起動し、付属のUSBケーブルをパソコンに接続します。  
本製品を、パソコンに接続すると、OS標準のドライバーが自動的にインストールされます。



このコネクタは必ず接続してください。  
接続しないと、本製品を使用できません。

#### チェック

コンピュータ(マイコンピュータ)に右のアイコンが追加されましたか?  
アイコンが追加されていない場合は、USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。



※付属のUSBケーブルには、パソコンに接続するコネクタが2つあります。  
本製品は、USBケーブルを通してパソコンから電源を供給しています。パソコン本体のUSBポートの電源供給性能によっては、1つのポートからでは電源供給が足りずに正常に動作しないことがあります。その場合は、給電用コネクタを使用して、2つのポートから電源を供給することができます。  
※パソコンによってUSBポートの位置は異なります。

- 本製品を接続するパソコンは、必ずコンセントに接続してお使いください。バッテリーでの使用時は、本製品が正常に動作しないことがあります。
- パソコンのUSBポートの仕様によっては、USBケーブルを接続しても本製品が動作しないことがあります。その場合は、付属のACアダプターで本製品をコンセントに接続してください。
- USBケーブルは、必ずパソコン本体のUSBポートに接続してください。また、同時に複数台のパソコンに接続しないでください。
- 本製品の接続は、付属のUSBケーブルをお使いください。付属品以外を使用すると、発煙、発火の恐れや、本製品やパソコンが故障する恐れがあります。



Step.2

## ディスクの書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

ディスクの書き込みなどに必要なソフトウェア「CyberLink Blu-ray Disc Suite」をインストールします。ディスクの書き込みなどは、このソフトウェアを使用します。必ずインストールしてください。CyberLink Blu-ray Disc Suiteの詳細は、画面で見るマニュアル「使いかたガイド」をご覧ください。

- ユーティリティCDを本製品に挿入します。  
①イジェクトボタンを押し、トレイを出します。  
②CDの中央にある穴をトレイの中心の突起にはめ込みます。  
「カチッ」と音がするまではめ込んでください。  
※トレイの下に手を添えるとめ込みやすいです。  
③トレイを押し戻します。  
※Windows Vistaの場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを実行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
- [かんたんスタート]をクリックします。
- [CyberLink Blu-ray Disc Suiteのインストール]をクリックします。
- 以降は画面に従ってインストールします。



#### 注意

- 旧バージョンのPower2Go、InstantBurnがインストールされている場合は、アンインストールされます。
- インストールに数十分程度かかります。同じ画面のまま停止しているように見えますが、そのままお待ちください。
- インストールするソフトウェアの選択画面が表示された場合は、全てのソフトウェアを選択してください。
- ユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録を行ってください。

インストールが完了したら、再起動を求めるメッセージが表示されますので、画面に従って再起動してください。

CyberLink Blu-ray Disc Suiteが正常にインストールされると、デスクトップにアイコンが表示されます。表示されない場合は、パソコンを再起動してください。それでも表示されない場合は、CyberLink Blu-ray Disc Suiteを再インストールしてください。

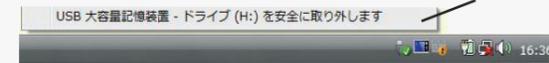
#### 以上で完了です。

ディスクの書き込みなどには、CyberLink Blu-ray Disc Suiteを使用します。画面で見るマニュアル「使いかたガイド」をご参照ください。

## パソコンからの取り外し

本製品をパソコンから取り外すときは、以下の手順で取り外してください。  
※本製品をパソコンから取り外すときは、本製品にセットしてあるメディアを必ず取り出してください。メディアをセットしたまま、本製品を動かすと、メディアや本製品が破損する恐れがあります。  
※パソコンの電源がOFFの場合は、そのまま取り外せます。

- タスクトレイのアイコン ( 、 のいずれか) をクリックします。
- 表示されたメニューをクリックします。  
クリックします
- 取り外しできる旨のメッセージが表示されたら、または[OK]をクリックして取り外します。  
※ケーブルを抜くときは、コネクタ部分を持って抜いてください。ケーブル部分を引っ張るとケーブル内で断線する恐れがあります。  
以上で取り外しは完了です。



## Q&A/画面で見るマニュアル

**Q&A**  
ユーティリティCDを本製品にセットしたときに表示される画面(ドライブナビゲーター)から [Q&A] をクリックするとパソコンにインストールされます。インストール後は、デスクトップにあるBUFFALO「BD製品Q&A」をダブルクリックすると表示できます。  
**画面で見るマニュアル**  
画面で見るマニュアルは、ユーティリティCDを本製品にセットしたときに表示される画面(ドライブナビゲーター)から [マニュアルを読む] をクリックして表示します。

## 使いかた

画面で見るマニュアル「使いかたガイド」を参照してください。また、ソフトウェアのマニュアルやヘルプにも使いかたが案内されていますので、あわせてご覧ください。

### 画面で見るマニュアル「使いかたガイド」をご覧ください

使いかたガイドは、ユーティリティCDを本製品にセットしたときに表示される画面から、[マニュアルを読む] をクリック→ [添付ソフトウェアの使いかたガイドを見る] を選択して [開始] をクリックすると表示できます。

## DVDを高画質(フルハイビジョン)で再生するには？ 【アップスケーリング機能(PowerDVD)】

この機能は、本製品の動作環境に加え、Intel Core2 Duo 1.5GHz以上、AMD Turion 64×2 1.8GHz以上のCPU推奨です。

本製品には、DVDの映像を高画質で再生するアップスケーリング機能が搭載されています。アップスケーリング機能とは、DVDに記録されているSD画像(480P)をフルハイビジョンのHD画像(1080P)に変換する機能です。DVD映像をBlu-ray映像に迫る高画質で鑑賞することができます。初期設定では、アップスケーリング機能は無効になっていますので、以下の手順で有効にしてください。

### 注意

DVDの再生中は、設定を変更できませんので停止させてから、設定を行ってください。

① [スタート] - [すべてのプログラム] - [CyberLink Blu-ray Disc Suite] - [PowerDVD] - [PowerDVD]を選択します。



ボタンをクリックします。

③ [ビデオ]タブをクリックします。



[ビデオ]タブをクリックします。



① [ハードウェアアクセラレーションを有効にする]のチェックを外します。

② [全てのTrueTheater effectsを自動調整]にチェックします。

③ [OK]をクリックします。

※ True Theaterの設定を個別に設定したい場合は、[全てのTrueTheater effectsを自動調整]のチェックを外して設定を行ってください。

- ・アップスケーリング機能を有効にしたい：[TrueTheater HD (ハイビジョン)]にチェックします。
- ・コントラストや色を自動的に最適な環境に調節する(コントラストと色の最適調整機能)：[TrueTheater Lighting (CyberLink Eagle Vision-2)]にチェックします。
- ・再生画面を滑らかにしたい(アップサンプリング機能)：[TrueTheater Motion]にチェックします。(フレームレートを24fps→60fpsにします)

以上で、設定完了です。

## 使用時の注意

以下の注意を必ずお守りください。

**注意** あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

●本製品を移動するときは、必ずメディアを取り出してください。

メディアを入れたまま移動させた場合、本製品やメディアが破損する恐れがあります。

●右図で指している場所を押したり、強い力を加えないでください。

強い力を加えると、トレイが閉まらなくなったり、変形して故障の原因となることがあります。

●本製品に電源スイッチはありません。電源をOFFにするときは、本製品をパソコンから取り外してください。



メディア挿入状態での移動禁止



図示の場所を押すこと禁止

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みにになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障/トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

### 使用している表示と絵記号の意味

#### 警告表示の意味

	<b>警告</b> 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		<b>注意</b> この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。
--	---	--	---

#### 絵記号の意味

	警告・注意を促す内容を示します。(例：感電注意)		してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例：分解禁止)		しなければならない行為を示します。(例：プラグをコンセントから抜く)
--	--------------------------	--	-------------------------------	--	------------------------------------

## 警告

**強制** 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

**禁止** AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

**禁止** 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。  
・設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)の間にはさみ込んだりしないでください。  
・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。  
・熱器具を近づけたり、加熱しないでください。  
・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。  
・極端に折り曲げないでください。  
・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

**禁止** 濡れた手で本製品に触れないでください。  
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

**水場での使用禁止** 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。  
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

**禁止** レーザー光線を直視しないでください。  
トレイを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

**分解禁止** 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

**強制** 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

**強制** 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。

さわってけがをする恐れがあります。

**強制** 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

**電源プラグを抜く** 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。  
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

**電源プラグを抜く** 本製品に液体をかけた、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

## 注意

**強制** 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータ消失、破損させるおそれがあります。

**禁止** 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界、静電気が発生するところ
- ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ・ほこりの多いところ
  - 故障の原因となります。
- ・振動が発生するところ
  - けが、故障、破損の原因となります。
- ・平らでないところ
  - 転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- ・直射日光が当たるところ
  - 故障や変形の原因となります。
- ・火気の周辺、または熱気のあるところ
  - 故障や変形の原因となります。
- ・漏電、漏水の危険があるところ
  - 故障や感電の原因となります。

**強制** 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。

故障の原因となります。

**注意** メディアは次の点に注意して大切にお使いください。  
・直射日光を当てないでください。  
・シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。汚れは、少量の水で濡らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。  
・表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。  
・高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。  
・表面に手を触れないでください。両端を持つか、縁と中央の穴をはさむように持ってください。  
・持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に扱ってください。

**禁止** シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。  
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

**禁止** 本製品へのアクセス中は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。  
データが消失、破損する恐れがあります。

**禁止** トレーを出したまま放置しないでください。  
内部にほこりが入り込んで、故障の原因となります。

**禁止** メディアを入れたまま移動しないでください。  
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

**強制** パソコンおよび周辺機器の取り扱い、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

**禁止** 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

**強制** 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。

誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

**禁止** 本製品の上に物を置かないでください。  
傷がついたり、故障の原因となります。

**禁止** ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。  
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

**禁止** メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。  
・表面(レーベル面)に傷を付けないでください。  
・メディア同士を重ねないでください。  
・レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。  
・シールやラベルなどを貼らないでください。

**強制** 定期的にはレンズのクリーニングを行ってください。  
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的なレンズのクリーニングを行ってください。

**禁止** 本製品へのアクセス中は、本製品から接続ケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動しないでください。  
データが消失、破損する恐れがあります。

**禁止** トレーに、メディア以外のものを載せないでください。  
故障や火災の原因となります。

**注意** トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。  
けがの恐れがあります。

**強制** 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。  
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

## CyberLink Blu-ray Disc Suiteのご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先 :サイバーリンク株式会社  
電話 : 0570-080-110(一般電話)、  
03-5977-7530 (PHS、一部IP電話など)  
受付時間:10:00~13:00 14:00~17:00  
(土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)  
インターネット :<http://jp.cyberlink.com/support>

※株式会社バッファローでは、CyberLink Blu-ray Disc Suiteに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。  
※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。